

日時：2022年 12月 3日(土) 13:30～16:30

会場：大牟田文化会館2F 第3会議室

■参加者

人数：28名

高校生から30代まで幅広く
参加がありました。

■講師

岩永 真一

福岡テンジン大学 学長

天神のまちづくりやグリーンバードなど、まちなかの活動をしながら地域人材育成を行う。大学の教員や中小企業の経営支援など、複数の仕事を行う複業家な働き方を実践中。



■内容

10代(高校生)から30代までの28名が参加しました。1人1人が現在考えている、大牟田わかもの会議(仮)での「やりたいこと・やってみたいこと・関心のあること」を表明し、今後における「関わり方」を話し合いながらチーム分けを行いました。6チームが誕生し、その後参加者同士で話し合いながら最終的に4チームとなりました。チームは、わかもの会議(仮)の継続的なコミュニティ化を目指す「サードプレイス」チーム、誰もが表現の場として集える「大牟田文化祭」チーム、若者による大牟田のまちづくりを行う「〇〇〇muuuた(マルミュータ)」チーム、大牟田の情報を内外に発信する「情報発信」チームが立ち上がりました。アクションプランの立て方・企画のつくり方のレクチャーを行ったあと、それぞれのチームで分科会を実施し、アイデアを形にするためのフレームワークを行って、チーム内でプランづくり・アクションづくりに向けた話し合いが行われました。

■実施風景



■所感

各人の「関わり方」を意思表示したとき、自ら「これをやりたい」とプレゼンテーションした人が6名おり、うち2名が高校生でした。分科会の中で「こういうことを意思表示する場が今までなかった」と高校生が発言していたことがとても印象的で、年齢幅がありつつも、「やりたいことを発言する」「仲間ができる」「実現に向けて一緒に歩ける」というコミュニティになりつつあると感じました。